

2018年3月22日

株式会社サイカ

「テレビ CM 出稿額が多いブランド TOP100 ランキング」発表

－オフラインの広告領域に関する調査・研究レポート第1弾－

株式会社サイカ（本社：東京都千代田区、代表取締役：平尾 喜昭、以下サイカ）は、オフライン広告領域¹における独自の調査・研究レポートの第一弾として「テレビ CM 出稿額が多いブランド TOP100 ランキング」を発表いたします。

テレビ CM 出稿額に関する調査レポートは、これまで企業別、業種別でまとめられたものがほとんどでしたが、今回はさらに細かい要素である「ブランド別」でまとめていきます。



●「テレビ CM 出稿額の多いブランド TOP100 ランキング」作成の背景

日本の総広告費の 28.4%²を占めるテレビ CM をはじめとしたオフライン広告は、多くの企業が多額の広告費を投じながらも、効率的な広告出稿や効果測定の手法が確立しておらず、情報も得にくい領域です、また、効果的な広告を実施するためには、インターネット広告とオフライン広告の両領域を総合的にみて相乗効果を高める必要があるのですが、多くの企業がまだ実施できていない現状があります。

そのような現状に対し、インターネット広告とオフライン広告を総合的に俯瞰し、統合的な分析を可能にするマーケティングツール「XICA magellan（マゼラン）」を提供す

※¹ オフライン広告とは、インターネットを介さない広告のことで、テレビ CM、ラジオ、新聞、雑誌、チラシなどが含まれる。

※² 出典：2017年（平成29年）日本の広告費 | 株式会社電通 | 2018年2月22日
(<http://www.dentsu.co.jp/news/release/2018/0222-009476.html>)

るサイカは、オフライン広告領域の実態を明らかにすべく、調査・研究を行っています。

その調査・研究結果の第1弾として、「テレビCM出稿額が多いブランド_TOP100 ランキング」レポートを作成いたしました。

これまで、テレビCM出稿額に関するレポートは、企業別、業種別でまとめられたものがほとんどでしたが、今回はさらに細かい要素であるブランド別でまとめています。それとあわせて、TOP300ブランドの出稿額を基に、企業別のランキングと、商品・サービスカテゴリ別のランキングもまとめました。

●調査結果の概要

順位	ブランド名	出稿金額
1位	トリバゴ	152.7億円
2位	Y!mobile	99.6億円
3位	ニトリ	71.0億円
4位	Indeed	69.3億円
5位	UQ mobile	55.7億円
6位	タウンワーク	50.4億円
7位	キューピーコーワαドリンク	46.9億円
8位	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	41.0億円
9位	ソニー損保の自動車保険	41.0億円
10位	みんな家族割	40.0億円
11位	スーパー自動車保険	39.5億円
12位	明治プロビオヨーグルトR-1	35.6億円
13位	コカ・コーラ	34.5億円
14位	楽天カード	34.3億円
15位	WOWOW	33.4億円

・テレビCM出稿額が最も多いブランドは「トリバゴ」

テレビCM出稿額が最も多かったのは、宿泊施設の料金比較サイト「トリバゴ」で、出稿額は152.7億円でした。これは、2位の「Y!mobile (99.6億円)」より50億円以上多い金額で、他ブランドからは群を抜いています。

「トリバゴ」は売上の実に87%³を広告に費やしていると言われており、その企業戦略が結果に表れたものと考えられます。

³ 出典：気になるCMを連発、「トリバゴ」の意外な正体 | 東洋経済オンライン | 2017年06月13日 (<http://toyokeizai.net/articles/-/175830>)

・テレビ CM 出稿額が最も多い企業は「日本コカ・コーラ」、最も多い商品・サービスカテゴリは「食品・飲料」

テレビ CM 出稿額が最も多かった企業は「日本コカ・コーラ」で、出稿金額は 324 億円でした。また、テレビ CM 出稿額が最も多かった商品・サービスカテゴリは「食品・飲料」で、出稿金額は 883.1 億円、出稿額シェアは 17.1%でした。⁴

尚、全てのランキングおよびレポートは下記の URL にて公開中です。

<http://xica.net/magellan/tvcm-ranking/>

●調査の概要

調査名	テレビ CM 出稿額の多いブランド TOP100 ランキング
調査対象期間	2017 年 3 月 1 日～2018 年 2 月 28 日
調査方法	対象期間におけるブランド別の CM 放送回数を地域別(関東、関西、名古屋、福岡、札幌、BS)に計測し、各地域の推定出稿単価(概算)を掛け合せ、集計を実施。 調査対象ブランド数：18,943 全ブランドの放送回数：8,007,676 回
留意点	上記計算方法によるテレビ CM 広告費総額は 1 兆 6,962 億円であり、実際の各ブランドのテレビ CM 広告費総額とは差異があります。また、全ブランドの放送回数、推定出稿単価は一定の計算方法により算出されており、個別のブランドに対する調査等は一切行っておりません。そのため、このランキングは正確性を保証できるものではありません。本記事の情報をご利用された場合に生じる損害について、株式会社サイカは一切の責任を負いかねますので、ご了承ください

●株式会社サイカについて <http://xica.net/>

サイカは、“すべてのデータに示唆を届けすべての人に幸福を届ける”というミッションのもと、2012 年の創業以来、統計分析システムの企画・開発・提供分野において急成長を続けている IT プロダクト開発企業です。創業当時より「分析のプロ」ではなく「現場のプロ」であるビジネスパーソンをユーザー対象としており、その独自戦略のもとに鍛え上げられた、プロダクトの操作性と直観性が高く評価されてきました。

⁴ 企業別、商品・サービスカテゴリ別のランキングは、テレビ CM の出稿額の多い TOP300 ブランドの推定出稿額を集計して算出しています。

●XICA magellan について

インターネット広告（リスティング広告、動画広告など）、テレビCM、交通広告など多種多様な広告の効果を統合的に分析し、広告予算の最適な配分案を算出することで、企業の全体最適なマーケティング活動を支援します。2016年9月の販売開始から約1年で、すでに国内の広告宣伝費トップ100企業⁵の1割の企業で広告分析にmagellanが利用され、高い評価を得ています。

●本プレスリリースに関する問い合わせ先

株式会社サイカ 広報担当：国松（くにまつ）

TEL：03-6380-9897／E-MAIL：pr@xica.net

⁵ 出典：「広告宣伝費」が多いトップ300社ランキング | 東洋経済オンライン | 2017年09月10日 (<http://toyokeizai.net/articles-/187757>)